

第19回 高校生対象 お弁当献立コンテスト 受賞作品と講評

各賞には、副賞として図書カード(文化学園賞 10,000 円分、コスモス賞・すこやか賞・あかね賞・まごころ賞 5,000 円分、お楽しみ賞・ほほえみ賞・アイデア賞は 3,000 円分、団体賞 10,000 円分)を贈呈します。また応募者全員に参加賞をお送りします。

お弁当献立部門

文化学園賞

広島県立広島商業高等学校 会計科 3年
生湯 さやか・相原 奈穂・國本 優華・加藤 ほのか



【講評】

3種類のご飯(鮭としその混ぜご飯、栗ご飯、ひじきご飯)が手が込んでいて、食べる人の楽しさを考えて作られると高評価でした。おかずも、食べやすさや彩りが考えられ、バランスよく組み合わせられた作品です。

コスモス賞

広島県立佐伯高等学校 普通科 3年
増田 美紅



【講評】

地元の特産物「舞茸」のすき焼き風味の炊き込みご飯が、とても美味しそうなお弁当です。「鮭とキャベツの春巻き」や「野菜の肉巻き」など野菜もたくさん使用し、栄養面にも配慮された作品になっています。

すこやか賞

広島県立呉商業高等学校 商業科 1年

山高 春香・露口 桃菜



【講評】

茄子や蓮根、大根に人参・・・野菜を沢山使った7種類のおかずが健康に配慮されているところが評価されました。また、うずらのゆで卵を可愛く仕上げているところも好評でした。

あかね賞

広島市立安佐北高等学校 普通科 3年

川本 日菜子



【講評】

本学のスクールカラーが「あかね色」であることから、梅干し（梅キャベツサラダ）や林檎（林檎の寒天ゼリー）を献立に使用し、「赤色」を彩りよく盛り付けられた作品を「あかね賞」に選ばせていただきました。

まごころ賞

広島県立広島観音高等学校 総合学科 3年

斎藤 博香・野田 菜月



【講評】

秋の味覚の定番「さつまいもご飯」のお弁当は、塩昆布がアクセントとして使われています。ハート型の卵焼きが印象的なまごころのこもった作品になっています。

メッセージカード部門

お楽しみ賞

広島修道大学附属鈴峯女子高等学校 普通科 3年

奥田 結依



【講評】

プレゼントの中身は何だろう?とワクワクドキドキしながらカードを開けると、切り絵の可愛い動物たちが登場。外側と内側のギャップも楽しませてくれる作品です。

ほほえみ賞

広島市立安佐北高等学校 普通科 3年

沼本 百音



【講評】

思わず手に取ってしまうほど、うさぎの表情がとってもチャーミング。握りしめたお芋を開くと、ハート形のカードにメッセージ。微笑ましい作品です。

アイデア賞

広島県立湯来南高等学校 普通科 3年

兼田 瑞姫



【講評】

綿で丁寧に作られた雪だるま。そのアイデアが高評価でした。可愛い雪だるまが寒さを和らげる心温まる作品です。

団体部門

団体賞

広島県立加計高等学校

この賞は、コンテストの趣旨を理解し、積極的に取り組んでくださっている団体にさし上げる賞です。広島県立加計高等学校は、10年以上連続して「お弁当献立部門」と「メッセージカード部門」に応募していただいています。先生の熱心なご指導により、これまでに多くの作品が入賞しています。どれもが心を込めて作成された、想いが伝わる作品でした。

今回は、残念ながら入賞作品はありませんでしたが、今後も先生方のご指導のもと、ぜひ素敵な作品を作って応募してください。